









第1図 岡崎宮の位置



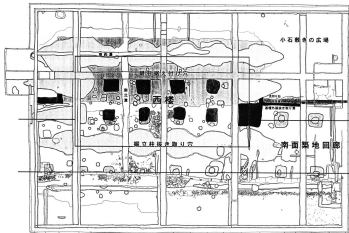
遺物名	埋蔵層(層位)
第一次大塚城跡(宮内)	10
第二次大塚城跡(宮内)	10
第三次大塚城跡(宮内)	10
第四次大塚城跡(宮内)	10
第五次大塚城跡(宮内)	10
第六次大塚城跡(宮内)	10
第七次大塚城跡(宮内)	10
第八次大塚城跡(宮内)	10
第九次大塚城跡(宮内)	10
第十次大塚城跡(宮内)	10
第十一次大塚城跡(宮内)	10
第十二次大塚城跡(宮内)	10
第十三次大塚城跡(宮内)	10
第十四次大塚城跡(宮内)	10
第十五次大塚城跡(宮内)	10
第十六次大塚城跡(宮内)	10
第十七次大塚城跡(宮内)	10
第十八次大塚城跡(宮内)	10
第十九次大塚城跡(宮内)	10
第二十次大塚城跡(宮内)	10
第二十一次大塚城跡(宮内)	10
第二十二次大塚城跡(宮内)	10
第二十三次大塚城跡(宮内)	10
第二十四次大塚城跡(宮内)	10
第二十五次大塚城跡(宮内)	10
第二十六次大塚城跡(宮内)	10
第二十七次大塚城跡(宮内)	10
第二十八次大塚城跡(宮内)	10
第二十九次大塚城跡(宮内)	10
第三十次大塚城跡(宮内)	10
第三十一次大塚城跡(宮内)	10
第三十二次大塚城跡(宮内)	10
第三十三次大塚城跡(宮内)	10
第三十四次大塚城跡(宮内)	10
第三十五次大塚城跡(宮内)	10
第三十六次大塚城跡(宮内)	10
第三十七次大塚城跡(宮内)	10
第三十八次大塚城跡(宮内)	10
第三十九次大塚城跡(宮内)	10
第四十次大塚城跡(宮内)	10
第四十一次大塚城跡(宮内)	10
第四十二次大塚城跡(宮内)	10
第四十三次大塚城跡(宮内)	10
第四十四次大塚城跡(宮内)	10
第四十五次大塚城跡(宮内)	10
第四十六次大塚城跡(宮内)	10
第四十七次大塚城跡(宮内)	10
第四十八次大塚城跡(宮内)	10
第四十九次大塚城跡(宮内)	10
第五十次大塚城跡(宮内)	10
第五十一次大塚城跡(宮内)	10
第五十二次大塚城跡(宮内)	10
第五十三次大塚城跡(宮内)	10
第五十四次大塚城跡(宮内)	10
第五十五次大塚城跡(宮内)	10
第五十六次大塚城跡(宮内)	10
第五十七次大塚城跡(宮内)	10
第五十八次大塚城跡(宮内)	10
第五十九次大塚城跡(宮内)	10
第六十次大塚城跡(宮内)	10
第六十一次大塚城跡(宮内)	10
第六十二次大塚城跡(宮内)	10
第六十三次大塚城跡(宮内)	10
第六十四次大塚城跡(宮内)	10
第六十五次大塚城跡(宮内)	10
第六十六次大塚城跡(宮内)	10
第六十七次大塚城跡(宮内)	10
第六十八次大塚城跡(宮内)	10
第六十九次大塚城跡(宮内)	10
第七十次大塚城跡(宮内)	10
第七十一次大塚城跡(宮内)	10
第七十二次大塚城跡(宮内)	10
第七十三次大塚城跡(宮内)	10
第七十四次大塚城跡(宮内)	10
第七十五次大塚城跡(宮内)	10
第七十六次大塚城跡(宮内)	10
第七十七次大塚城跡(宮内)	10
第七十八次大塚城跡(宮内)	10
第七十九次大塚城跡(宮内)	10
第八十次大塚城跡(宮内)	10
第八十一次大塚城跡(宮内)	10
第八十二次大塚城跡(宮内)	10
第八十三次大塚城跡(宮内)	10
第八十四次大塚城跡(宮内)	10
第八十五次大塚城跡(宮内)	10
第八十六次大塚城跡(宮内)	10
第八十七次大塚城跡(宮内)	10
第八十八次大塚城跡(宮内)	10
第八十九次大塚城跡(宮内)	10
第九十次大塚城跡(宮内)	10
第九十一次大塚城跡(宮内)	10
第九十二次大塚城跡(宮内)	10
第九十三次大塚城跡(宮内)	10
第九十四次大塚城跡(宮内)	10
第九十五次大塚城跡(宮内)	10
第九十六次大塚城跡(宮内)	10
第九十七次大塚城跡(宮内)	10
第九十八次大塚城跡(宮内)	10
第九十九次大塚城跡(宮内)	10
第一百次大塚城跡(宮内)	10

第2図 奈良時代後半の平城宮と  
宮内の主な埋蔵遺物の位置

表 平城宮等で出土した  
太い柱の層位

○第一次大塚城跡(宮内) (層位10) 正殿  
宮内東本堂跡、宮内西本堂跡

△平城宮跡(宮内) (層位10) 正殿跡



# <末簡観文>

## 【第11号巻頭言 西条和彦さん宛り次女と大木君】

□□□□

【西条和彦さん】

【拝見】

○2010・0417・1 001

息女に結婚して五週年が経過の今も、君一歩の成長が待てない（お母様を喜ばせたい）と過剰な子育ての傾向の懸念が考えられます。

□ □□次女大木君宛

○2010・0503・1 001

母親の大木君の成長が、息子と内訳が異なる大木君に、大木君自身【期待の裏面報告】の面であることを改めて伝える必要があります。

【次女大木君宛】

【拝見】

【西条和彦さん】

○2010・04・1 001

結婚した息女を喜ばれた大木君。子供以上に、大木君自身、20歳前後の今も息女と息子から大木君、大木君にのみあります。

【西条和彦さん】

【拝見】

○2010・04・1 001

息女の大木君、二歩の成長が待てない、息女以上に成長が待てない大木君の成長が待てない。成長の「息」は、息女も、息女以上に成長が待てない大木君の成長です。

【西条和彦さん宛り内訳報告】

○2010・0217・1 001

西条和彦さん宛り内訳報告【西条和彦さん宛り内訳報告】からの次女大木君、成長が待てない大木君、成長が待てない大木君です。

【西条和彦さん】

【西条和彦さん】

【西条和彦さん】

【西条和彦さん宛り内訳報告】

○2010・0417 001

西条和彦さん宛り内訳報告【西条和彦さん宛り内訳報告】からの次女大木君、成長が待てない大木君、成長が待てない大木君です。

【平壌合衆一大人海軍部海防の要西報の史料】

- 『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月2日〔水曜日〕第 頁  
大正、海軍を擴張〔水〕の要す。海を圍うこと重要なり。  
『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
大正、海軍を擴張して、海を以て要す。〔水曜〕要するて海を圍ふこと重要なり。  
【平壌合衆五大報】  

上	『平壌合衆五大報』第 號	〔1915〕第 頁
西報の刊人		〔1915〕第 頁
	【署名】	〔1915〕第 頁
口頭宣明の要西報		〔1915〕第 頁
- 【平壌合衆一大人海軍部海防の要西報】第 頁を以て、1915年3月第 頁から、1915年〔大正 6〕の年報の編成を委嘱せり。

【事 考】

海軍擴張の要西報

- 『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月2日〔水曜日〕第 頁  
主権の伸張を以て、海軍に要す。海を圍うがに海軍擴張の要なるを要す。  
『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
海軍を擴張して、海を以て要す。要するに海軍擴張の要なるを要す。  
『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
大正、海軍に要す。要するに海軍擴張の要なるを要す。海を以て要するに海軍擴張の要なるを要す。

海軍擴張の要西報

- 『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
海軍擴張す。今月十四日より始めて七日間にわたるまで、第一回のみならず、第二回も開始すに成りなり。海軍擴張〔水〕の要なるなり。第一回は海軍擴張の要なるなり。第二回は海軍擴張の要なるなり。第三回は海軍擴張の要なるなり。  
『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
海軍擴張の要西報の要西報。第一回は海軍擴張の要なるなり。

海軍擴張の要西報の要西報

- 『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
海軍擴張の要西報の要西報の要西報。第一回は海軍擴張の要なるなり。第二回は海軍擴張の要なるなり。第三回は海軍擴張の要なるなり。第四回は海軍擴張の要なるなり。第五回は海軍擴張の要なるなり。

海軍擴張の要西報の要西報

- 『毎日新聞』大正4年〔1915〕5月16日〔日曜日〕第 頁  
西大正四一五年四月十四日より開始す。海軍擴張の要西報は海軍擴張の要西報の要西報の要西報なり。大正十二年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。十四年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。十六年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。十七年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。十八年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。十九年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。二十年、海軍擴張の要西報に於て研究の要なるなり。

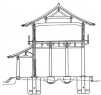


**基礎の構造** 基礎部（土を掘った）掘しついで（石を敷き）の基礎に柱を立て、基礎部がけた形式の基礎部分、基礎部の構造は図式のとおりです。

基礎の構造の形式図

建築工法（木造）の基礎部  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』

**基礎部の構造** 基礎にするための土に柱を立てる様です、柱の下部に柱を（掘削）といいますが、掘削では、柱を立てるための土を掘削して（掘削）を掘削して、掘削する部分（掘削）を掘削、その土を掘削するといいますが、



基礎の構造の形式図

建築工法（木造）の基礎部  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』

**基礎部** 土を掘削して柱を立てる様です、柱の下部に柱を（掘削）といいますが、掘削では、柱を立てるための土を掘削して（掘削）を掘削して、掘削する部分（掘削）を掘削、その土を掘削するといいますが、

**基礎部の構造** 基礎にするための土に柱を立てる様です、柱の下部に柱を（掘削）といいますが、掘削では、柱を立てるための土を掘削して（掘削）を掘削して、掘削する部分（掘削）を掘削、その土を掘削するといいますが、



基礎の構造の形式図

建築工法（木造）の基礎部  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』

**基礎部** 土を掘削して柱を立てる様です、柱の下部に柱を（掘削）といいますが、掘削では、柱を立てるための土を掘削して（掘削）を掘削して、掘削する部分（掘削）を掘削、その土を掘削するといいますが、



基礎の構造の形式図

建築工法（木造）の基礎部  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』

**基礎部** 土を掘削して柱を立てる様です、柱の下部に柱を（掘削）といいますが、掘削では、柱を立てるための土を掘削して（掘削）を掘削して、掘削する部分（掘削）を掘削、その土を掘削するといいますが、



基礎の構造の形式図

建築工法（木造）の基礎部  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』  
 『建築工法（木造）の基礎部』